

「お・は・し・も」



11月7日（木）、館林消防署の方を講師として、地震の後に家庭科室から火災が発生するという想定で、避難訓練を行いました。

児童は、地震による被害を防ぐために机の下に入り、揺れが収まるのを待ちます。その後、家庭科室からの火災発生のお知らせを受け、校庭の避難場所に避難をします。地震発生から避難完了までの時間は、3分15秒。素早い避難ができました。

振り返りの中で、「おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない」の「おはしも」の確認をしました。「しゃべらない」がよくできていなかったため、なぜ「しゃべらない」のかについて、あらためて確認をしました。

その後は、代表児童・教員による消火訓練を行いました。救急救命士から消火器の使い方の指導を受け、実際に水消火器で的をねらっての訓練を行いました。風の向きによって立つ位置を変える必要があることも学びました。

訓練終了後、1・2・3年生は、消防車両の見学を行いました。



